

三重県立上野高等学校いじめ防止基本方針



策定・見直し

いじめ防止委員会

【構成員】

校長、教頭、主幹教諭、教務主任、生徒指導主事、学年主任、教育相談係、人権同和教育担当、養護(助)教諭、生徒指導担当（情報取得職員も加わる）【緊急時参集できるメンバーで開催可】
 ※その他必要に応じて、心理や福祉の専門家、弁護士、医師、教員・警察経験者などの外部専門家等を加えるものとする。

- 学校いじめ防止基本方針の策定と見直し、校内外への発信
- いじめ防止対策年間計画の策定と取組評価
- 校内研修会の企画・実施
- 教育相談、いじめアンケート、教員や生徒等による情報の整理・分析・記録（SNS対応含む）
- いじめの疑いがある案件への調査・事実確認・認知
- いじめ解消にむけた対応
- 配慮が必要な生徒への支援方針



年間計画等



情報等の報告



連携促進

未然防止

- 欠席・遅刻・早退の把握
- ・毎日の集計
- ・保護者、担任間の連絡の徹底
- 学校規律の徹底
- ・身だしなみ指導の日常化（生徒のサインの習知）
- ・挨拶の習慣化（オープンマインドの定着）
- ・ふざけ合いの発見、指導
- 校内美化の徹底
- ・清掃活動の充実（学習環境の整備）
- ・教室等の整理整頓。
- 学習指導の充実
- ・授業規律の徹底
- ・「主体的に考える」授業づくり
- ・公開授業の実施
- 特別活動の充実
- ・ホームルーム活動の充実
- ・学校行事の充実
- 生徒会活動の充実
- ・いじめ防止のためのキャンペーン
- 人権教育の充実
- ・人権LHRの充実
- 情報教育の充実
- ・情報モラル指導の充実
- ・外部講師による講演の実施
- 校内研修の実施

早期発見

- 情報の収集
- ・教員の観察、保健室、教育相談室による情報収集と伝達
- ・チェックリストの活用
- ・生徒、保護者、地域からの情報
- ・学期に1回以上のアンケート調査実施
- ・グーグルクラスルームを利用した日常でのいじめ報告ができる環境づくりと情報収集
- 教育相談体制の充実
- ・教育相談の定期実施
- ・スクールカウンセラー（教育相談専門員）の活用
- ・いじめ相談機関の周知
- 情報の共有
- ・情報交換会の定期実施
- ・管理職への報告
- ・職員会議等での情報共有
- ・学級担任等の教員間での申し送り

保護者・地域との連携

- ・学校いじめ防止基本方針の周知
- ・PTA活動の充実
- ・学年、学校だよりの発行
- ・保護者会の定期開催
- ・地域の会議、行事への参加
- ・学校関係者評価委員の委嘱
- ・学校行事への招待
- ・チェックリストの情報提供

教育委員会との連携

- ・いじめ事案の報告
- ・重大案件発生時の協力要請
- ・人的支援の要請

関係機関との連携

- ・学校警察連絡協議会の参加
- ・児童相談所との連携
- ・市町福祉部局との連携

※いじめ発生時の対応については別紙4を参照